

学力向上に効果のある取組事例

臼杵市立南野津小学校

②思考力、判断力、表現力等の育成

取組の具体①

やってみよう！シェアタイム

- 【目的】 主体的に考え 学び合う子どもの育成
～「教えて」と言える仲間づくり みんなが分かるようになる教室～
- ・考えの明確化、ブラッシュアップ
 - ・新しい考え方、解法の発見
 - ・考えが持てるようになる学び方を学ぶ

【方法】 算数科を中心に、学習過程へ位置づけ

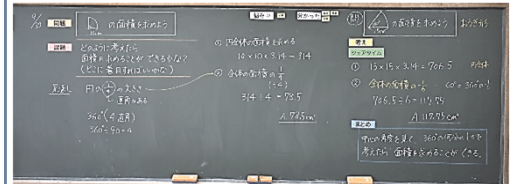
<学習過程> 教師はコーディネーター 必要以上しゃべらない。

- ①つかむ・見直す(問題に出会う 課題見直し)
⇒ ヒントを出しすぎない
- ②考える(一人で課題に立ち向かう)
⇒ 教師はなるべく黙って見守る
- ③シェアタイムA(少数:お互いの考えを説明⇒気づく・伝える・練り合う)
⇒ 教師は子どもをつなぐ役・聞き役
- ④シェアタイムB(全体:よりよい考え、よさを共有⇒まとめる・広げる・深める)
⇒ ネームで立場を明確に 本人または理解者が説明
- ⑤まとめ・ふりかえり(自分の言葉でまとめる。練習問題)
⇒ ふりかえりで学びを確認。

<3つの約束>

- 自分がわかるまで聞こう!
- 友だちがわかるまで教えよう! うなずき・ゆびさし
- みんなでゴール!

【構造的な板書】



【考えを整理したノート】



少人数ならではの
交流方法
「タブレット」や
「ホワイトボード」
少数 ⇒ 全体

